2025年度 第3回運営推進会議

2025年9月8日(月) 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷 C館 多目的室

運営推進会議の趣旨

- I. 運営推進会議の目的
 - 1. 事業所運営の透明性の確保
 - 2. サービスの質の確保
 - 3. 事業所による「囲い込み」の防止
 - 4. 地域との連携の確保
- Ⅱ. 地域密着型サービスの役割
 - ① 本人本位の支援
 - ② 継続的な支援
 - ③ 地域で暮らし続けることの支援
 - ④ 地域との支えあい等を理念とする地域密着型サービスは、入居者・利用者のより良い暮らし を着眼点に本人と地域との関係を断ち切らない支援

上記の役割を担うため、事業所と地域との良好な関係を築き、事業所が提供するサービスが、住 民ニーズに即した価値のある地域資源として機能していく必要がある。利用者がどのような暮らし を望み、これからサービスを利用するかもしれない住民が何を期待しているのかを知らなければな らない。

運営推進会議は、事業所と地域との関係をつなぐ一つの手段であり、地域密着型サービスを'事業所と地域住民とが一緒に育てていくことを目的に行っていく。

1. 介護老人福祉施設

【運営状況報告】

● 介護老人福祉施設 7月14日~9月7日までの入居・退居状況

入居者	退居者	ショートスティ	在籍者
0名	0名	定員9名	29 名

● 平均年齢と平均介護度

平均年齢	平均介護度
88.1 歳	3.7

●人員体制 人員配置基準(3:1)

入退職者・異動職員	地域密着型施設の職員数	現在夜勤可能職員数 夜勤専従
入職者=0名 退職・異動者=1名	19名(前回比 2名) 常勤換算数:14.7人 配置基準3:1割合(2.6:1)	夜勤可能職員数 11 名 (4~6 回) 夜勤専従 1 名 (9 回~10 回) 夜勤配置 2 人配置

● 教育·研修等

・法令に沿った研修を実施予定

●活動状況・予定

活動状況	・7月23日パフェ作り
	・7月29日流しそうめん(1階)
	・8月 20 日屋台メニュー
	・8月29日流しそうめん(2階)
ユニット会議 リーダー会議	・7月30日ユニット会議、リーダー会議実施
	・8月27日ユニット会議、リーダー会議実施
	※入居者さんの支援(事故予防等)今後の活動等の話し合いを行っています。
研修	•7月:事故防止研修
	・8月:褥瘡防止研修
	・その他各個人の研修

●事故・苦情の発生状況

種別	件数	内 容	
			て他利用者介助中にお姉さんと呼ぶ声が聞こえリビングに行ってみる
			しているのを発見する。ソファーから車椅子に移乗しようとされずり
			たと思われる。ソファーが手すりを掴めない位置にあった為ソファー
			をかえて手すりを使って移乗できるようにする。また、ブレーキが片
			していなかったため移乗時と移乗後は両方のブレーキがしているか確
		認する	
転倒	2 件	② 朝食時	本人より居室で転倒したと報告を受ける。
		転倒時	の様子を本人に伺うと、朝食前 7 時ごろカーテンを開けようとしたら
		バラン	スを崩し頭から転倒したと報告を受ける。越谷ハートフルクリニック
		を受診	し鎖骨骨折の診断あり。主は持病の為、目があまり見えていなく窓付
		近にご	本人には不要なタッチアップがあり、タッチアップに気付かずバラン
		スを崩	し転倒した。使用していないタッチアップは居室に置かない。
		また転	倒しないよう居室内、フロア内の同線確保を徹底する。
異食	0 件		
		 他者離 	床介助中に「お姉さん、お姉さん」と声が聞こえた為、居室へ訪室す
		る。ベ	ッド付近の床で仰臥位になっているのを発見する。側に片方のブレー
		キのか	かかっていない車椅子あり。車椅子からベッドへ移乗しようとした際
		に、ブ	レーキが片方かかっておらず転落したと考えられる。
		翌日血	中酸素濃度が低いこともあり受診、誤嚥性肺炎の診断あり。その為、
		体調不	良もあり転落してしまったとも考えられる。ブレーキをかけ忘れてし
		まう事	がある為、ブレーキレバーにラップの芯(目立つように色を付ける)
		を取り	付けかけ忘れ予防とする。AIベッドを使用しており、ベッドから車椅
		子への	移動には気づくことが出来ていたが、車椅子からベッドへの移乗には
		気づく	ことが出来ない為、コールマットを設置し車椅子からベッドへの移乗
4	0.44	時も早	く気付く事ができるようにする。
転落	2 件	② 夜間帯	、夜勤者一人の時に他利用者対応中、センサーマットが鳴り駆けつけ
		るも間	に合わず、床上仰臥位になっているのを発見する。前回転落時は AI ベ
		ッドを	使用していたが、夜中から早朝のトイレと居室との行き来が多くなっ
		た際、	車椅子からベッドへ移ろうとした際に転落してしまっていた為他者が
		使用中	のコールマットへ変更していた。しかし今回は、ベッドから車椅子へ
		移乗す	る際に転落してしまった。移乗の動作が飛び乗るように移乗し動きも
		速い為	、コールマットが鳴ってからでは間に合わなかったと考えられる。本
			員を呼ぶときには、コールを押せるので、車椅子は廊下に出してトイ
			きたいときにコールを押してもらえるように本人に分かるように張り
		紙をす	る。低床対応をし、マットレスを置く。夜勤者は必ず、お手洗いに行
			ときはコールを押してくださいと声掛けする。

		T
薬	1 件	① 8/8、不足分の薬セットをする際、前日8/7の眠前薬が薬カート内に残っていることに気付く。夜勤者に確認したところ、ポシェットに眠前薬は入っておらず、内服していない、との事。当日は受診の後、夕食を外で召し上がる為夕食後薬はFaが持参していた。夜勤者は眠前薬がポシェットに入っていなかったが、ポシェットに薬が無かった為帰所後内服はないと思った。毎日勤務終了時に薬カート内は当日薬を担当した看護師以外の看護師がダブルチェックをする事がルールとなっているが、行われていなかった。取り出し時のサイン漏れと薬カートの最終確認漏れはルール違反なので遵守する。確認せずに
		他者の代筆等はしない。
外傷	2 件	 ① 入浴介助を行う為、もともとただれで処置していた右肘内側のガーゼを看護師が外した所、出血しておりかなり深い傷が出来ていた。右腕はかなり拘縮しておりご本人の皮膚自体もかなり弱くなっている為、衣服の着脱の際、右腕を引っ張り皮膚がさけてしまった可能性がある。もともとの処置でガーゼが外れないようにと、ガーゼの上にガーゼを結んで処置を行っていた。その結んでいたガーゼが拘縮している右肘内側に挟まり圧迫により深い傷になってしまった可能性がある。移乗の際は、もともと2人移乗はしていたが2人対応のタオル移乗へ変更とする。拘縮が強くなっている為、着脱がしやすい衣類に変更はしていたが、より着脱しやすい介護用の衣服の検討、ご家族へ依頼する。皮膚への圧がかからないような処置を行う。 ② 爪切りをしていた時に誤って左手第一指の皮膚を切ってしまう。爪を切る際にきちんと目視が出来ていなかった。しっかりと目視を行う。確実に皮膚を切らないところまででやめるようにする。 ③ 日勤者が出勤すると、夜勤者から左足首下に内出血があると報告を受ける。転倒などの報告は受けていない為、就寝している時に体動がある方なので、ベッドの柵に足をぶつけた可能性が高いと思われる。ベッドに足が当たった
その他	1 件	ときに、衝撃を軽減できるようにベッドの柵を柔らかい布で保護する。 ① 7月14日頃より右脇腹の痛みあり。ハートフルクリニックへ受診し、肋骨骨折の診断あり。以前夜間に転倒がありコールマットを使用していたが、12日よりSS利用者で転倒注意者が入所していた為、優先順位を考えSS利用者にコールマットを使用していた。その為、置くタイプのセンサーを使用していた。しかし、受信機の電源が入っていない事があり、入ってない際に転倒等が発生してしまっていた可能性がある。AI ベッドに変更し動き出しに早めに気付くことが出来るよう対策しています。また、本人が興奮している場合はかなり強い力で、介助を振り払おうとする

2025 年度の目標

- ① ヒヤリハットを年間 10 件以上提案し、事故予防の対策を立案・実行する。
- ② 職員採用に関わる活動を年間 10 件以上行う。
- ③ ユニット会議において、介護計画書への提案を年間10件以上行う。
- ④ SS:ショートステイを継続利用して頂くため、環境作り・活動を年間8件以上行う。

運営推進会議の会議録

会議名称 : 2025年度 第3回運営推進会議

事業所名 : 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷サービス種類 : 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護会議開催日時 : 2025年9月8日(月) 10時00分 ~ 10時30分

会議開催場所 : 越谷なごみの郷

≪運営推進会議出席者≫

入居者	0名
入居者家族	0名
地域住民の代表	0名
知見を有する者	0名
地域包括支援センター職員	1名
事業者	8名

≪議 題≫

■ 2025年7月14日~2025年9月7日までの活動状況の報告

≪運営報告・活動状況等の報告≫

○資料参照

≪ご家族や参加者からの要望、助言、意見等≫

山田にて、運営推進会議の趣旨の説明 山田にて、第2回運営会議推進会議録資料に沿って、報告

参加者、説明に対し理解し了承する。

参加者、入居者、ご家族や地域住民の代表からのご意見なし

≪次回の会議≫

- 次回議題
 - ・2025年9月8日~2025年11月9日までの活動、状況報告
 - ・運営等についての意見交換
 - ・地域密着型サービスの主旨に基づいたサービス提供ができているかを基本に、 地域活動を含め協議していく。
- 次回開催月日 2025 年 11 月 10 日 (月)
- 次回開催場所 越谷なごみの郷